



## 本邦における子宮体癌に対する低侵襲手術（MIS）の実態調査

2015年01月01日から2017年12月31日までに子宮体癌のために腹腔鏡手術を受けた患者さん

### 研究協力をお願い

当科では「本邦における子宮体癌に対する低侵襲手術（MIS）の実態調査」という研究を倫理委員会の承認並びに院長の許可のもと、倫理指針及び法令を遵守して行います。この研究は、2015年01月01日から2017年12月31日までに日本医科大学付属病院女性診療科・産科にて、子宮体癌のために腹腔鏡手術を受けた患者さんの予後を調査する研究で、研究目的や研究方法は以下の通りです。直接のご同意はいただきず、この掲示によるお知らせをもって実施いたします。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

### （1）研究の概要について

研究課題名：本邦における子宮体癌に対する低侵襲手術（MIS）の実態調査

研究期間：研究実施許可日～2024年3月31日

研究責任者：日本医科大学付属病院 女性診療科・産科 池田真利子

### （2）研究の意義、目的について

子宮体癌における腹腔鏡手術は保険収載され本邦で広く行われている治療法です。今回、この治療法の安全性を再度明らかにすることを目的といたします。

### （3）研究の方法について（研究に用いる試料・情報の種類および外部機関への提供について）

2015年01月01日から2017年12月31日までに日本医科大学付属病院女性診療科・産科にて、子宮体癌のために腹腔鏡手術を受けた患者さんの術式、診断、術後治療や再発の有無などを調査し、治療の現状および問題点についての検討を行います。

この研究は、患者さんの以下の情報を用いて行われます。

試料：なし

情報：年齢、既往歴、併存疾患、性別、術式、病理結果等

### （4）共同研究機関（試料・情報を利用する者の範囲および試料・情報の管理について責任を有する者）

研究代表機関：東海大学医学部 産婦人科

研究全体の責任者：准教授 吉田浩

### （5）個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用いたしません。また、研究発表時にも個人情報は使用いたしません。その他、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（文部科学省・厚生労働省）」および「同・倫理指針ガイドダンス」に則り、個人情報の保護に努めます。

### （6）研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表いたします。

### （7）当院における問い合わせ等の連絡先

日本医科大学女性診療科・産科 助教・医員 池田真利子

〒113-8603 東京都文京区千駄木 1-1-5

電話番号：03-3822-2131（代表） 内線：25666

メールアドレス：mariko-i@nms.ac.jp